

マンホールはなんのためにあるの？

小学校4年生の凜ちゃん。夏休みを前に、お母さんと調布市役所8階にある下水道課に訪れて、普段気になっていることを職員の園部さんに質問してみました。



凜ちゃん：「マンホールは何のためにあるのですか？」

園部さん：「マンホールを日本語に訳せるかな。」

凜ちゃん：「『マン』は人のこと、『ホール』は穴…ですか？」

園部さん：「そうです、人が入る穴。地面の下には下水管が通っていて、人が入って下水管を点検するための穴がマンホールです。」

凜ちゃん：「へー。どうやって点検してるんですか。」

園部さん：「写真のようなイメージで点検しています。」



園部さん：「こちらは、マンホールの中から地上（マンホールレふた）

うつしたしゃしん
を写した写真です。」



そのべ
園部さん：「ふたを閉じたところで
す。」



りん
凜ちゃん：「深さはどの位あるのでしょうか？」

そのべ
園部さん：「場所によって異なるのですが、深いところでは
15メートル、およそ5階建てのビルの高さです。落下すると命の
危険に関わるため、安全帯という特別なベルトをつけて作業してい
ます。」

りん
凜ちゃん：「マンホールを管理していて特別な出来事はありました
か？」

そのべ
園部さん：「そうですね...。市民の方から「マンホールの中から
鳴き声がする」という問い合わせをいただき、現場に急行し、
マンホール内を確認したことがありました。その時の写真がこちら
です。」



なに
何かわかりましたか？



りん
凜ちゃん：えっ、鳥がマンホールの中にいる！

そのべ
園部さん：はい、侵入ルートは不明ですが、ムクドリがマンホール
のステップ部分に止まっていました。

りん
凜ちゃん：その後、ムクドリはどうなったのでしょうか？

そのべ
園部さん：マンホールふたを開けたままにしていたところ、無事
飛び立っていきました。

りん
凜ちゃん：いろいろなことがあるのですね。

いじょう
以上